

令和8年1月19日

北中学校保護者様

かしこく 心ゆたかに たくましく
～未来を生きる力を育む指導の充実に向けて～

藤岡市立北中学校
校長 藤巻 直子

保護者及び地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り感謝いたします。
さて、学校評価アンケートでは大変お世話になりました。今回、いただいたご意見から明らかになった課題について、改善に向けての取組をご報告し、今後の学校経営に生かしてまいります。

令和7年度 北中学校 学校評価 保護者					
【かしこく-学力向上・学びのつながり】			A+B	わからない	A+B昨年比
1 以前に習ったことなどを提示して、学びのつながりを踏まえた授業を行っていますか。	63%	30%	▼		
2 めあてを提示し、まとめ・振り返りのある授業を行っていますか。	67%	28%	▼		
3 授業中、考えるヒントとなるプリントや提示物などの教材を工夫して自らの考えをもたせていますか。	66%	29%	▼		
4 授業中、意見や考えを発表させる機会を設けていますか。	71%	25%	▼		
5 名札を活用して、授業の中で意見や考えを生かしていますか。（自己決定、自己存在感、共感的な人間関係を味わわせる授業を行っていますか。）	62%	36%	▼		
6 家庭学習の習慣がつくよう指導を行っていますか。	69%	14%	△		
7 意欲的に読書に取り組むよう指導していますか。	54%	16%	▼		
【心豊かに一豊かな人間性を育む】			A+B	わからない	A+B昨年比
8 がんばりやよさを認め、ほめていますか。	90%	5%	△		
9 道徳の時間を中心いて、道徳教育を推進し、よりよい生き方を考えられるようにしていますか。	73%	23%	—		
10 仲間を信頼し、協力し合う、子ども主体の学級づくり・学校づくりをしていますか。	81%	16%	▼		
11 誰に対しても相手の立場を尊重し、感謝の気持ちをもって接することができるよう指導していますか。	80%	14%	—		
12 いじめや問題行動の早期発見に努め、適切に対応していますか。	68%	24%	▼		
13 スマートフォン・インターネット等の危険性を知らせ、使い方やルールなどについて指導を行っていますか。	68%	18%	▼		
【たくましく一生徒指導の共通実践 健康安全・体力向上】			A+B	わからない	A+B昨年比
14 運動する習慣が身に付くよう指導を行っていますか。	64%	20%	▼		
15 食事や睡眠時間などを見直し、健康的な生活を身に付ける指導を行っていますか。	76%	12%	△		
16 登下校の時の交通事故防止や不審者対応などの指導を行っていますか。	76%	16%	—		
17 災害時の避難方法や安全確保などの指導を行っていますか。	67%	21%	▼		
18 新型コロナウイルス等の感染症予防のための取り組みを十分講じていますか。	74%	15%	▼		
【社会に生きる-北中校区の特色 キャリア教育の推進】			A+B	わからない	A+B昨年比
19 友達のよさを認め、自分の持ち味や役割を自覚し、集団の一員としての責任を果たせるよう指導していますか。	81%	17%	—		
20 当番活動や係活動、委員会活動などに主体的に取り組むよう指導していますか。	82%	13%	—		
21 将来の夢や希望の実現に向けて努力する姿勢をもたせるよう指導していますか。	75%	18%	△		
22 みそあじ（身だしなみを整える・掃除をしっかりする・あいさつを元気よくする・時間を守る）運動の徹底を図り、望ましい生活習慣をつけるよう指導していますか。	80%	11%	▼		
【地域とともにある学校-コミュニティ・スクール 家庭・地域との連携】			A+B	わからない	A+B昨年比
23 「学校だより」「学年通信」「ホームページ」などにより、ご家庭に学校の様子を伝えていますか。	88%	4%	—		
24 学力向上や体験的な活動を推進するために、ボランティアや地域人材を教育活動に参画させていますか。	68%	17%	▼		
25 学校、保護者、地域が一体となって子どもたちのために共に活動する機会を設けていますか。	72%	12%	▼		
【キャリアアップ・パワープランについて】			A+B	わからない	A+B昨年比
26 あなたは、学校から配付された「キャリアアップ・パワープラン」の項目を意識してお子さんに接していますか。	35%	14%	▼		

【アンケート結果の見方】

- 数値については「A：よくできている」+「B：だいたいできている」の全体にしめる割合をパーセンテージで表しています。
- 「昨年比」については、令和6年度の数値(%)と比較し、上回った場合は「△」、下回った場合は「▼」同等の場合は「—」で示しています。

令和7年度 北中学校 学校評価 生徒			
【学校生活について】あなたが普段どう感じているか、自分の感じているままに答えてください。		A+B（全校）	昨年比
1	① クラスは (たいへん楽しい+だいたい楽しい)	96%	—
	② 学校は (たいへん楽しい+だいたい楽しい)	96%	—
	③ 部活動は (たいへん楽しい+だいたい楽しい)	96%	—
【5教科の授業について】あなたの思ったとおりに答えてください			
2	① 国語の授業は (よくわかる+だいたいわかる)	97%	—
	② 社会科の授業は (よくわかる+だいたいわかる)	92%	—
	③ 数学の授業は (よくわかる+だいたいわかる)	83%	—
	④ 理科の授業は (よくわかる+だいたいわかる)	91%	—
	⑤ 英語の授業は (よくわかる+だいたいわかる)	86%	—
【その他の授業について】あなたの思ったとおりに答えてください。			
3	① 道徳の授業は (よくわかる+だいたいわかる)	92%	—
	② 音楽の授業は (よくわかる+だいたいわかる)	97%	—
	③ 美術の授業は (よくわかる+だいたいわかる)	96%	—
	④ 保健体育の授業は (よくわかる+だいたいわかる)	95%	—
	⑤ 技術・家庭科の授業は (よくわかる+だいたいわかる)	96%	—
【かしこく-学力向上・学びのつながり】			
4	授業では、これまでに学習したことを思い出したり使ったりするような工夫がされていますか。	99%	—
5	授業のはじめに「めあて」が示され、授業の最後に「まとめや振り返り」の活動がありますか。	100%	—
6	授業中、考える時間があり、考えるヒントとなるようなプリントや掲示物等が用意されていますか。	96%	—
7	授業中、ペア学習やグループ学習など、友達と学び会う学習が行われていますか。	98%	△
8	授業中、自分の考えを発表する機会では、ネームプレートで名前が示されていますか。	89%	▼
9	あなたは、宿題や自主学習など、家庭学習を行っていますか。	89%	▼
10	あなたのクラスは、朝読書にしっかり取り組んでいますか。	95%	—
【心ゆたかに-豊かな人間性を育む】			
11	先生は、あなたのよいところや頑張りを認めてほめてくれますか。	96%	—
12	あなたは、道徳の時間、お互いの考えにふれ、今までよりもよい考えをもつことができますか。	98%	—
13	あなたは、学校・学級で、仲間を信頼し、協力し合って生活していますか。	99%	—
14	あなたは、誰に対しても相手のことを大切に思い、分け隔てなく接することができますか。	96%	—
15	先生は、あなたの話や悩みをよく聞いてくれますか。	97%	—
16	あなたは、スマホ、ネットなどのブログ、サイトの危険性を理解し、正しく使おうと気をつけていますか。	99%	—
【たくましく-生徒指導の共通実践 健康安全・体力向上】			
17	あなたは、体育の授業や学校行事を通して、以前よりも運動することが好きになりましたか。	84%	▼
18	あなたは、毎日の生活で、早寝、早起き朝ごはんを心がけるなど、健康を意識していますか。	85%	▼
19	あなたは、火事や地震のとき、不審者が侵入したとき、どんな行動をとればよいか知っていますか。	97%	—
20	あなたは、交通ルールを守って、安全な登下校を心がけていますか。	99%	—
21	あなたは、新型コロナウイルス等の感染症予防の取り組み（マスク・手洗い・密を避ける等）を毎日心がけていますか。	97%	—
【社会に生きる-北中校区の特色 キャリア教育】			
22	あなたは、自分のよいところや、友達のよいところを認めていますか	100%	—
23	あなたは、係活動や委員会活動、給食当番など学級・学校の一員としての役割・責任を果たそうとしていますか。	99%	—
24	あなたは、将来の夢や希望の実現のために努力していますか。	83%	▼
25	職業や高校調べ、職場体験学習（チャレンジ・ハイ・カ）等は、あなたが将来の夢や希望について考える上で役に立っていますか。	94%	—
26	あなたは、みそあじ（身だしなみ・掃除・あいさつ・時間）運動を守って生活していますか。	98%	—
【地域とともににある学校-コミュニティ・スクール】			
27	あなたは、地域の人や、ボランティアの人と一緒に授業や活動をするのは楽しいですか。	91%	—
28	あなたは、地域の行事などに積極的に参加していますか。	45%	▼

本校の課題及び改善に向けた取組

＜保護者アンケートより＞

【かしこく 学力向上・学びのつながり】

昨年度と比較すると「よくできている」、「概ねできている」の割合が多くの項目で低下し、「わからない」の回答が増加しました。これは、体育館改修工事予定の変更等もあり、12月に実施を予定していた授業参観が実施できず、本校の学習指導の取組を十分に周知できなかつたことが一因であると考えております。次年度は、授業参観やオープンスクールの機会を確実に確保し、保護者の皆様に授業を参観していただき、本校の取組をしっかりとご理解いただけるようにしてまいります。

一方で「家庭学習の習慣がつくような指導」の項目においては、4点向上しました。昨年度の低下から一転し、家庭で日常的に学習に励む姿が見られるようになったことは大きな成果です。確かな学力を身に付けていくためには、学校での主体的な学びと家庭学習の連動が不可欠です。今後もICT端末の持ち帰り等を活用し、家庭学習と授業を効果的に結びつけた「一貫校授業スタンダード」の確立を目指します。

【心豊かに 豊かな人間性を育む】

「がんばりやよさを認め、ほめている。」との回答が昨年度より5点高くなりました。一人ひとりの努力やよさを認め、自己肯定感を高める指導の成果と捉えています。一方、3つの項目で4～5点低くなり、「わからない」の割合が増加しました。「いじめや問題行動の早期発見・対応」「SNS等の使い方やルールの指導」については、月々の学校生活アンケートや生活ノートの実施、「SOSの出し方教育」の推進を図っております。今後もそうした取組の周知を図るとともに、教職員の人権感覚を磨き、生徒の心に寄り添う指導を心がけ、学校・学年で素早く組織的に対応できるようにしてまいります。また「子ども主体の学級づくり・学校づくり」については、学級・学年の団結力や自治力を高め、集団としての向上を図るとともに、個々の生徒に目を向けた教育相談機能の充実を図ってまいります。

【たくましく 生徒指導の共通実践 健康安全・体力向上】

「食事や睡眠時間などを見直し、健康的な生活を身に付ける指導」が2点向上しました。ヘルスアップウィークの実施や学校保健委員会等による啓発活動が、一定の成果を上げていると考えております。一方、3つの項目で4～7点低下し、「わからない」の割合が増加しました。「運動習慣の定着」については、部活動ガイドラインに基づく活動量の適正化もあり、保護者の皆様からは状況が見えにくい側面があったと思われます。本年度は体育委員会主導の全校レクリエーション（昼休みのケイドロ等）など、運動を身近に楽しむ取組が生徒主体で行われました。今後も、運動することの楽しさを味わえるよう指導してまいります。また、安全教育についても、交通事故防止に向けた下校指導や避難訓練を継続し、生徒自らが危険を予測・回避する能力を養えるよう対策を強化してまいります。

【社会に生きる 北中校区の特色 キャリア教育の推進】

「将来の夢や希望の実現」に向けた項目で2点向上しました。本校では「未来を生きる力の育成 自律 共生」を掲げ、生徒の主体性を重んじる取組が、自身の将来を考える機会につながると考えます。一方で、基本的生活習慣の指針である「みそあじ運動」では7点低下しました。今年度、各学年で「みそあじ」のレベルアップを目指し、責任ある行動と相手を尊重する気持ちを育ててきましたが、来年度はさらに生徒の成長を保護者の皆様にも実感していただけるよう、ご家庭との連携に努めてまいります。

【地域とともにいる学校 コミュニティ・スクール 家庭・地域との連携協働】

「ボランティアや地域人材」が8%低下し、「わからない」の割合が増加しました。本校では、書道、調理実習、ミシン実習や身体測定等、ボランティアの方々にご協力いただきしており、その様子を「とらいアングル通信」、「ぽ☆ら☆り☆す通信」、ホームページ等を通してお伝えしておりますが、今後は周知方法をさらに工夫し、コミュニティ・スクールとしての取組をよりわかりやすく発信してまいります。また、今年度よりPTAと学校運営協議会の連携・協働を図るため、PTAの組織を見直し、多くの皆様にPTA活動を含めて、地域学校協働活動としてボランティアに参加していただいております。今後は、ボランティアの予定表をわかりやすく示すなど、北一貫校として、地域とともにいる学校づくりをより一層推進してまいります。

【キャリアアップ・パワープランについて】

本年度も7%低下という厳しい結果となりました。本プランは、北一貫校が目指す「子ども像」を具現化するための、教職員・児童生徒・家庭・地域の共通行動目標です。プランの趣旨と具体的な活用方法を改めて周知し、学校と家庭・地域が一体となって、ともに子どもの成長を図ってまいります。



右上のQRコードよりキャリアアップ・パワープランをご覧ください。

＜生徒アンケートより＞

【かしこく】

既習事項を生かした課題解決、「めあて」の提示やまとめ・振り返りの活動、考えるヒントの用意(つなぎ教材)、友達との学び合い、読書において高い評価を得ました。一貫校でおこなっている「授業スタンダード」が定着していることで、生徒も授業に見通しをもって意欲的に取り組んでいます。今後も、教科の特性を生かしながら、一人一人が活躍できる「生徒が主役の授業づくり」に努めてまいります。

【心ゆたかに】

全ての項目で90%を超える極めて高い評価でした。「北斗祭」など学校行事や生徒会活動に主体的に取り組めた充実感や自分の役割を果たそうと責任をもって学校生活を送っていることがわかります。今後も、学校生活アンケート、毎日の生活ノート、日々のチャンス相談、面談などにより生徒の不安や悩みをキャッチできる相談体制を継続し、必要に応じてスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等に繋ぎ、生徒の心に寄り添ったきめ細かな支援をしてまいります。

【たくましく】

全ての項目で80%を超える良好な結果でした。学校行事などを通じ、みんなで主体的に取り組む楽しさや喜びを大いに感じることができた結果だと言えます。また、「交通ルール」の項目においては99%といった結果となりました。しかし、本年度の交通事故は6件と、昨年度より増加していることから、特に自転車における事故防止に努め、さらに生徒の交通安全意識の向上を図ってまいります。引き続き、健康安全・体力向上の意識を高め、自ら安全を守れるよう支援してまいります。

【社会に生きる】

全項目で80%を超える良好な結果でした。一方、「将来の夢や希望の実現」は7%低下しました。生徒が将来への展望をもち、努力の過程を前向きに捉えられるよう、総合的な学習の時間におけるキャリア教育の内容をさらに精選・充実させてまいります。

【地域とともにいる学校】

「地域の人やボランティアさんとの活動」は昨年度同様90%を超えるました。「とらいアングル(地域学校協働活動)」を推進し、ミシン、調理実習、習字などボランティアさんに教えてもらう機会を楽しんでいることが実感できました。一方、「地域行事への参加」は依然として低い水準にあります。学校・家庭・地域の三者が連携し、情報共有や広報に努めることで、子どもたちが地域社会の一員として積極的に活動できる場と機会を生かせるようにしてまいります。